



## 園部共同作業所 だより

團部共同作業所発行

〒622-0011  
京都府南丹市園部町上木崎  
町入道32  
電話0771-62-3249  
FAX0771-63-2941

NO 88

思い起こせば⑧  
城島さん

に同ブわ流でせとをがすま船し分かし京D神障大京族をさは出島記会同名の健集八十  
も作ホれもすて城出つ。り井たのうた都世障害の家会かれ、席さ憶計作。職所ま木六城  
な業一ま深。家島から理は郡こ事城。国界害者イ連会わまほしに業決員相つ保年、  
つすまこ家庭さけい由お家族島最初会館を族大トに、船。ど参保族すんることは是会はの初  
所の運共和時間等の車足わわく役はも腰しも始める。業つ方てさ理はも無ながく痛なみの  
援する委作あとのし員業つ方に所たが廻ん。のくかかのころの集  
てをいたしました。」  
「とよおつをそでてつこうの集  
の園ぐう互た車れ遠歩たの集  
代部ルにいもいで距くので離ので集  
表共一思交の乗は離ので集



仲間との交流はスポーツクラブ、エーション、障害者絵画展、特に京家連主催の文化交流会合唱の部では会長から直々に優勝表彰状をもらつた時は皆大喜びでした。メンバーさんのボランティア資金作りの物品販売は大いに売つていただき有難かつたです。とにかく全てにわたつて協力とお世話いただき感謝感謝です。しかし御年九十三歳、足腰が急激に弱り、今年には一度も転倒して救急車で運ばれ入院ということが頻繁に起りました。これでは単身生活はとても危険、それで宇治の老人ホームに入所となりました。これからはゆっくり余生を送つてください。

園部共同作業所での二週間の実習を通して、地域に作業所があることの重要性を学ぶことができました。メンバーさんと共に作業や休憩の時間を過ごし、関わりを持たせてもらう中で、メンバーさんはひとりひとりに個性があることに、また、様々な思いや困難さを抱えながらも懸命に日々の生活を送つておられることに気づきました。なかには、学生時代の話や家庭の話をしてくださる方がおられました。お話を聴いていると、私たちと同じように人生を歩んでこられ、地域で生活しておられるのだと感じました。特別な目で見るのはではなく、その人の思いや生き方を尊重し、支援をすることがこの重要性に改めて気付きました。また、メンバーの皆さんは、実習生の私に、優しく笑顔で話しかけてくださり、皆さんと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。メンバーサンの笑顔がとても印象的で、この作業所に通い、仲間や職員さんと共に仕事に取り組むことや日中の時間を過ごすことを楽しんでおられるのだと感じました。作業所には、お花見や海水浴、旅行など様々な行事があり、行事の写真を見せて頂くと皆さんがとても生き生きとされており、日々の生活に楽しみや生きがいをつくることの大切さを感じました。メンバーさんを見ていると、この作業所を安心できる自身の居場所とされているのではないかと思いました。

実習を振り返つて



勸文二卷 土人留止學部 美穗

また、職員さんからは援助者としての姿勢を学ぶことができました。メンバーサンの様子をよく観察し、小さな変化でも見逃さず、気付いた時には職員さん同士で話し合つておられました。楽しむ時はメンバーサンと同じ目線で楽しみながらもしっかりと支援をすることが大切だと思いまして。また、所長さんは精神保健福祉の実態について教えて頂きました。一人暮らしをされている方や高齢の方もおられる中で、金銭面や服薬、食事の管理など働くことだけでなく、生活面をどのように支えていくかが、これまでの課題でもあります。今後の課題でもあります。短い期間でしたが、様々な経験ができ、学ぶこともたくさんありました。二週間お世話をになりました。

が後塩のえひしますは大ねば金失くきでますしもひの穴最  
と始内人てもみすす池き。魚敗で誰で誰であります。な  
う末さがたをま。がのな石えがもきで仕事はよくなつ  
。をんしば結す子、水金田ん日入りまします。すんをつく  
しとてねん忘かろ中が夫にかす。なりだ。私んけでいた  
て湯くてだ忘かろ中が夫にかす。なりだ。私んけでいた  
も浅れい袋れらんにいさか。袋の中はたはた。  
らさてくは、大人色よすのせ。袋の中はたはた。  
つんいの。ましまして本にはわ  
てではまは数ましましてがで本にはわ  
てですす職をた。樂いいえ  
あり。員數た。

③ 堀村哲哉さん（毎年参加の常連さん）  
海には自分の背の高さまで入ることが出来ました。最後のシャワーのカギがうまく出来ず困った。又来年も参加したい。帰りのソフトクリームは冷たくて頭が痛くなるほどだった。昼食一牛丼おいしかった。  
・体を回され、目がまわり倒れなかつた。  
・スイカ割りをくくるくる身になつた。  
・スイカは

た。た。た。スイカ割りーダメでー。  
かのが足だけ海の中につつかつた。  
気持ちが良かつた。帰り一。  
ソフトクリームがおいしくつた。  
充実した一日でー。  
た来年も行きたい。  
昼食一大好物のカレーランチ  
が食べられてよかつた。

金魚の袋です



夏の海水浴  
参加者メンバーサンヘ  
のインタビュー

①山高茂夫さん  
(通所2年目で海水浴は  
初参加)  
若い時、友人と行つたのが最後で、今年の海水浴は三十年ぶりです。作業所の皆さんと行けて楽しかった。  
・昼食—牛丼を食べておいしかった。  
・スイカ割り—見事はずれました。

(4) 横谷文彌さん  
(海水浴は十五年連續  
参加のベテラン)  
浮き袋をして浮かんで  
いるといやなことも忘れ  
てしまう。泰佑さんとテ  
トラポットまで行きたか  
つたが途中までで残念だ  
った。でも楽しかった。  
ぜひ来年も参加したい。  
・昼食一キムチチャ一ハ  
ンうまかつた。  
・スイカ割り一一番最初  
だつたのでうまくいかず  
失敗でした。



**寄付金**

ありがとうございます

西丹利書院  
高屋清司様  
長曾敏雄様  
佛教大學様  
お菓子  
一袋  
もち、魚  
野菜

行事



日吉ダム周辺の道にも枯れ葉  
がチラチラと舞うようになつて  
きました。ジョギングには最適  
であります。朝夕と昼の寒暖  
の差は大きく身体にはこたえま  
す。皆様お風邪などひかれませ  
ぬよう。

編集後記

桜ヶ丘クイーンズとの対戦。  
吉川小学校グランドにて  
十月二十日～二十一日  
南丹工芸文化祭  
ステンドグラス製品と古木  
置物の展示と小物販売。  
十月二十五日  
日帰りバス旅行  
メンバーさん多数の希望に  
より奈良公園と東大寺の大  
仏様を見に行きました。

十月二十日

桜ヶ丘クイーンズとの対戦。  
吉川小学校グランドにて

十月二十日

南丹工芸文化祭  
ステンドグラス製品と古木  
置物の展示と小物販売。